



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 シークス株式会社

コード番号 7613 URL <http://www.six.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 桔梗 芳人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 大野 精二

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日

TEL 06-6266-6415

平成25年9月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	98,523	8.4	2,205	△14.9	2,287	△14.5	1,368	△27.6
24年12月期第2四半期	90,871	1.8	2,591	△1.1	2,676	△8.7	1,889	1.6

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 4,699百万円 (99.5%) 24年12月期第2四半期 2,355百万円 (55.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	58.00	—
24年12月期第2四半期	80.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	82,532	29,775	35.8
24年12月期	74,703	25,453	33.8

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 29,583百万円 24年12月期 25,277百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	14.00	—	16.00	30.00
25年12月期	—	16.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	214,000	12.2	5,330	14.7	5,380	8.2	3,850	25.1	163.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	25,200,000 株	24年12月期	25,200,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	1,600,431 株	24年12月期	1,600,431 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	23,599,569 株	24年12月期2Q	23,599,569 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の経済環境を顧みますと、米国では、失業率が低下し個人消費が拡大する等、景気は引き続き緩やかに回復しました。欧州では、ユーロ圏での景気が下げ止まりの兆しをみせたものの、失業率が依然として上昇する等、全体としては弱い動きとなりました。一方アジア地域では、中国においては経済成長が鈍化し、新興国においては個人消費は活発化しているものの輸出が低調に推移し、景気に若干の足踏み感が見られました。日本経済は、新政権による各種政策への期待感や円安による輸出の増加等から、景気が着実に持ち直しました。

このような状況下、当社の当第2四半期連結累計期間の売上高は985億2千3百万円となり、前年同期に比べて76億5千2百万円の増加(8.4%増)となりました。利益面では、営業利益は22億5百万円と前年同期に比べて3億8千6百万円の減少(14.9%減)となり、経常利益は22億8千7百万円と前年同期に比べて3億8千9百万円の減少(14.5%減)となりました。四半期純利益は13億6千8百万円となり、前年同期に比べて5億2千万円の減少(27.6%減)となりました。

セグメント別の業績および要因は次のとおりであります。なお、本文中の「セグメント利益」および「セグメント損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益を基礎としております。

①電子(日本)

当セグメントの売上高は278億3千6百万円と前年同期に比べて2億7千5百万円の増加(1.0%増)となりました。利益面でも、売上高の増加や円安が寄与したこと等により、セグメント利益は9億2千6百万円と前年同期に比べて1億3千1百万円の増加(16.6%増)となりました。

②電子(アジア)

車載関連機器用部材、情報機器の出荷が増加したことや、円安の影響等により、売上高は736億8千1百万円と前年同期に比べて110億5千6百万円の増加(17.7%増)となりました。利益面では、販売子会社の業績は前年同期を大幅に上回りましたが、製造子会社においては、タイ工場における家電機器の出荷が在庫調整による影響を受け減少したことや、インドネシア(ジャワ)工場、上海工場など比較的新しい製造子会社の業績改善が計画を下回ったことなどから、セグメント利益は20億1千万円と前年同期に比べて1億7千万円の減少(7.8%減)となりました。

③電子(欧州)

販売子会社において、新規プロジェクトの家電関連機器の出荷が本格化したことや円安の影響により、当セグメントの売上高は42億3百万円と前年同期に比べて13億7千3百万円増加(48.5%増)となりました。しかし利益面では、車載関連ビジネスが欧州景気低迷により低調に推移したことや、製造子会社において一部新規プロジェクトの立ち上げ遅れが影響したこと等により、1億2千4百万円のセグメント損失(前年同期は9千万円のセグメント損失)となりました。

④電子(米州)

車載関連機器用部材の出荷が堅調に推移しましたが、当セグメントに所属していた連結子会社を昨年末に売却したため、売上高は57億5百万円と前年同期に比べて20億5千4百万円の減少(26.5%減)となり、セグメント利益は1億2千9百万円と前年同期に比べて2億2千8百万円の減少(63.8%減)となりました。なお、売却した連結子会社の前年業績を除外した場合、当セグメントの業績は対前年比増収増益となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ78億2千9百万円増加し、825億3千2百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、商品及び製品の増加によるものです。

負債につきましては、負債合計が前連結会計年度末に比べ35億6百万円増加し、527億5千6百万円となりました。これは主に買掛金の増加によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ43億2千2百万円増加し、297億7千5百万円となりました。

この結果、自己資本比率は33.8%から35.8%に増加いたしました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果、増加した現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、15億3千4百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少額33億6千1百万円、たな卸資産の増加額10億1千6百万円の資金減少要因に対し、税金等調整前四半期純利益が22億9千8百万円となったことと、売上債権の減少額28億2千3百万円および減価償却費14億3千9百万円の資金増加要因によるものです。

投資活動の結果、減少した資金は、20億2百万円となりました。これは主に、関係会社株式の取得による支出10億9千6百万円、有形固定資産の取得による支出6億9千7百万円によるものです。

財務活動の結果、減少した資金は、8億円となりました。これは主に、長期借入れによる収入15億8千3百万円に対し、短期借入金の純減少額13億3千万円、長期借入金の返済による支出6億3千3百万円によるものです。

これらの結果、当第2四半期末における連結ベースの資金は、57億3千7百万円となり、前連結会計年度末と比べ5億2千6百万円の減少（8.4%減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期の連結業績は予想を下回ったものの、新規プロジェクトの本格化が見込まれることや、為替の影響等を考慮した結果、連結業績予想につきましては、平成25年2月15日に公表しております平成25年12月期の通期業績予想を据え置くことといたします。

なお、通期業績予想における為替レートにつきましては、米ドルについては95円（当初の想定レートは85円）を前提としております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,282	5,758
受取手形及び売掛金	32,353	35,122
商品及び製品	11,600	13,896
仕掛品	810	1,052
原材料及び貯蔵品	2,998	3,472
その他	1,938	2,279
貸倒引当金	△43	△66
流動資産合計	55,941	61,514
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,767	5,356
機械装置及び運搬具(純額)	6,246	6,275
土地	2,204	2,293
その他(純額)	616	610
有形固定資産合計	13,834	14,537
無形固定資産	638	595
投資その他の資産		
投資有価証券	2,223	3,147
出資金	280	289
その他	2,356	3,069
貸倒引当金	△572	△621
投資その他の資産合計	4,288	5,885
固定資産合計	18,761	21,017
資産合計	74,703	82,532

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	27,015	29,186
短期借入金	10,285	10,038
未払法人税等	655	626
その他	3,123	3,826
流動負債合計	41,079	43,678
固定負債		
長期借入金	5,833	6,584
退職給付引当金	109	145
その他	2,226	2,348
固定負債合計	8,169	9,078
負債合計	49,249	52,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	1,853	1,853
利益剰余金	23,832	24,823
自己株式	△677	△677
株主資本合計	27,151	28,142
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	457	337
繰延ヘッジ損益	△9	△2
為替換算調整勘定	△2,322	1,106
その他の包括利益累計額合計	△1,874	1,441
少数株主持分	175	192
純資産合計	25,453	29,775
負債純資産合計	74,703	82,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	90,871	98,523
売上原価	85,063	92,643
売上総利益	5,807	5,879
販売費及び一般管理費	3,216	3,673
営業利益	2,591	2,205
営業外収益		
受取利息	21	20
受取配当金	9	10
負ののれん償却額	19	—
不動産賃貸料	34	43
持分法による投資利益	80	—
為替差益	—	10
物品売却収入	46	57
その他	97	143
営業外収益合計	308	284
営業外費用		
支払利息	111	104
持分法による投資損失	—	57
為替差損	48	—
その他	63	41
営業外費用合計	224	203
経常利益	2,676	2,287
特別利益		
固定資産売却益	5	14
受取保険金	206	—
特別利益合計	212	14
特別損失		
固定資産売却損	0	2
固定資産除却損	3	0
特別損失合計	3	3
税金等調整前四半期純利益	2,885	2,298
法人税、住民税及び事業税	856	767
法人税等調整額	92	172
法人税等合計	948	940
少数株主損益調整前四半期純利益	1,936	1,358
少数株主利益又は少数株主損失(△)	47	△10
四半期純利益	1,889	1,368

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,936	1,358
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	△120
繰延ヘッジ損益	3	6
為替換算調整勘定	412	3,389
持分法適用会社に対する持分相当額	32	65
その他の包括利益合計	418	3,341
四半期包括利益	2,355	4,699
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,288	4,683
少数株主に係る四半期包括利益	66	16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,885	2,298
減価償却費	1,122	1,439
負ののれん償却額	△19	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	37
受取利息及び受取配当金	△30	△30
支払利息	111	104
為替差損益(△は益)	19	△30
持分法による投資損益(△は益)	△80	57
売上債権の増減額(△は増加)	△8,780	2,823
たな卸資産の増減額(△は増加)	205	△1,016
未収消費税等の増減額(△は増加)	16	46
仕入債務の増減額(△は減少)	9,537	△3,361
前受金の増減額(△は減少)	391	532
その他	840	△484
小計	6,232	2,417
利息及び配当金の受取額	76	91
利息の支払額	△96	△107
法人税等の支払額	△793	△868
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,419	1,534
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,672	△697
有形固定資産の売却による収入	5	29
無形固定資産の取得による支出	△50	△38
貸付けによる支出	△0	△211
貸付金の回収による収入	1	11
関係会社株式の取得による支出	△23	△1,096
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,740	△2,002
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,970	△1,330
長期借入れによる収入	1,050	1,583
長期借入金の返済による支出	△589	△633
配当金の支払額	△330	△378
少数株主への配当金の支払額	△103	—
その他	392	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,551	△800
現金及び現金同等物に係る換算差額	139	742
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,267	△526
現金及び現金同等物の期首残高	4,450	6,263
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,718	5,737

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子 (日本)	電子 (アジア)	電子 (欧州)	電子 (米州)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,682	58,142	2,568	5,564	83,957	6,910	90,868
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,878	4,483	261	2,194	16,817	706	17,524
計	27,560	62,625	2,829	7,759	100,775	7,617	108,393
セグメント利益 又は損失(△)	794	2,180	△90	358	3,243	41	3,284

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主要な製品および商品はワイヤーハーネス部材、オートバイ用部材、設備機械および印刷インキ等であります。

2 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	100,775
「その他」の区分の売上高	7,617
セグメント間取引消去等	△17,521
四半期連結損益計算書の売上高	90,871

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,243
「その他」の区分の利益	41
セグメント間取引消去	41
全社費用等(注)	△733
四半期連結損益計算書の営業利益	2,591

(注) 全社費用等の主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社の総務部、経理部等管理部門および国内子会社にかかる費用であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子 (日本)	電子 (アジア)	電子 (欧州)	電子 (米州)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,747	68,121	3,705	2,854	91,428	7,082	98,511
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,089	5,560	497	2,850	19,998	69	20,068
計	27,836	73,681	4,203	5,705	111,426	7,152	118,579
セグメント利益 又は損失(△)	926	2,010	△124	129	2,941	18	2,960

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主要な製品および商品はワイヤーハーネス部材、オートバイ用部材、設備機械および印刷インキ等であります。

2 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	111,426
「その他」の区分の売上高	7,152
セグメント間取引消去等	△20,056
四半期連結損益計算書の売上高	98,523

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,941
「その他」の区分の利益	18
セグメント間取引消去	34
全社費用等(注)	△789
四半期連結損益計算書の営業利益	2,205

(注) 全社費用等の主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社の総務部、経理部等管理部門および国内子会社にかかる費用であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。